

2018年(平成30年)9月11日
日本貨物鉄道株式会社

北海道地区の貨物列車運転再開見込み等について (9月11日17時現在)

2018年(平成30年)9月6日午前3時7分に発生した北海道胆振地方を震源とする「平成30年北海道胆振東部地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様方にお見舞い申し上げます。

この地震の影響により、北海道内の一部区間において貨物列車の運転ができない状況となりご利用の皆様にご迷惑をお掛けしておりましたが、北海道旅客鉄道株式会社(JR北海道)による懸命な復旧作業の結果、下記の日時以降、貨物列車を運転再開する予定となりましたので、お知らせ致します。

これにより、一部徐行区間はあるものの、今回の地震による不通区間は全て解消されることとなりました。

また、運転再開までの間、帯広地区における貨物輸送の継続を目的として、以下の区間においてトラックによる代行輸送を実施しますので、併せてお知らせ致します。

弊社は、被災された皆様方に対し一日も早い復興をお祈りするとともに、少しでもその支援となるよう、今後も鉄道貨物輸送を行ってまいります。

1. 貨物列車の運転を再開する区間等(別紙参照)

- (1) 2018年(平成30年)9月12日 運転再開予定
根室線 帯広貨物・釧路貨物 間
- (2) 2018年(平成30年)9月14日 運転再開予定
石勝線 南千歳・新得 間
根室線 新得・帯広貨物 間
- (3) 2018年(平成30年)9月17日 運転再開予定
室蘭線 岩見沢・沼ノ端 間
- (4) 2018年(平成30年)9月22日 運転再開予定
根室線 滝川・富良野 間

2. 貨物列車の運転状況

貨物列車の運転開始時刻の詳細については、決定次第お知らせいたします。

- ※ なお運転再開後も徐行が必要な区間があるため、遅れが発生する見込みです。また、上記の月日より前に、試運転列車として貨物列車を運転する場合があります。
- ※ 詳細については、最寄の弊社営業窓口にお訊ねいただくか、JR旅客会社ならびに弊社ホームページ「現在の輸送状況」も併せてご覧ください。

3. トラックによる代行輸送の実施について

- ①区 間 札幌貨物ターミナル駅・帯広貨物駅 間
- ②輸送力 片道あたり12フィートコンテナ 最大100個
- ③期 間 9月12日から列車運転再開まで
- ④その他 危険品については輸送に制限がある場合があります。

※ 帯広貨物駅において、上記帯広貨物・釧路貨物間を運転する貨物列車に接続します。

※ 詳細については、最寄の弊社営業窓口にお訊ねください。

貨物列車運転再開見込みについて(9月11日17時現在)

—— 貨物列車の運転を再開している区間 - - - - 貨物列車の運転を新たに再開する区間

